

コロナ禍の三密対策に!

二酸化炭素(CO₂)濃度を測定して、
換気状況を見える化



コネクトCO₂センサ

周辺のスマートフォン等の利用者数を計測して
混雑状況を見える化



コネクトセルラー

- スマートフォンアプリで、換気状況・混雑状況をリアルタイムに表示。また換気のタイミングをプッシュ通知でお知らせ。
- タブレットやモニター等での大画面表示も可能。



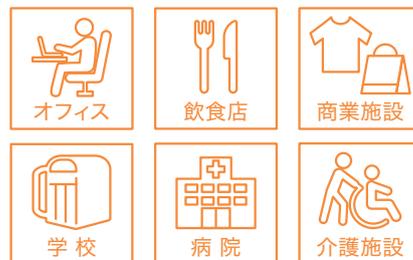
スマートフォン表示(イメージ)



タブレット表示(イメージ)

三密おしらせシステム 換気予報

コネクトCO₂センサ SEN2-JP / コネクトセルラー CON2-JP



サービス紹介動画

サービスの紹介動画は
こちらから
ご覧いただけます。



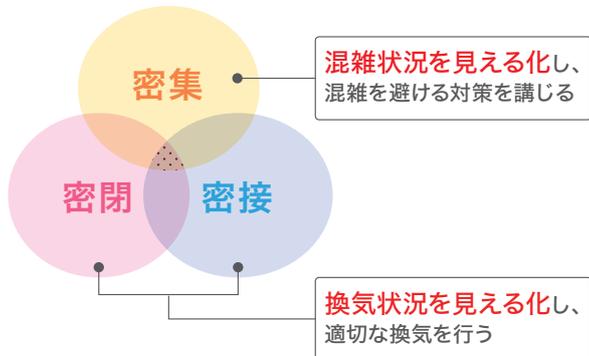
新型コロナ対策を
実施していることを、
お客さまにアピールできる
ステッカー配布中!



特長

① 換気状況も混雑状況も見える化

CO₂濃度測定で「換気状況」を、周辺のスマートフォン等の利用者数を計測して「混雑状況」をスマホやタブレットで表示します。



② 信頼性の高い日本製の光学式(NDIR方式)CO₂センサを搭載

経済産業省が策定したガイドライン*で推奨する光学式(NDIR方式)のCO₂センサを搭載。世界トップレベルのガスセンサ、ガス警報器メーカーである新コスモス電機グループ製で、5年間ノーメンテナンスで使用が可能。
※2021年11月1日策定

③ 配線工事不要で設置が簡単

LTE搭載で、インターネット回線工事を含む配線工事は一切不要。また、アプリの案内に沿って簡単に初期設定ができるので、すぐに使用が開始できます。

④ 同等サービスと比較し、低コスト

導入にかかる総コストは他社同等サービスと比較し安価。サービスライセンス料*は初期費用に含まれるので、月々のお支払いは不要。

※3年間のサービスライセンス料(通信費・アプリ利用料等)が初期費用に含まれます。その後追加で2年間のサービスライセンス料の契約が可能です。

機能紹介

コネクトCO₂センサ

■二酸化炭素(CO₂)濃度/温度/湿度の測定、表示



コネクトセルラー

■コネクトCO₂センサの通信モジュール(通信距離7m以内)

■混雑状況分析(半径7m以内)

※Wi-Fiに接続中の端末はカウントしません



仕様

コネクトCO₂センサ

CO ₂ 濃度測定範囲	360 ~ 5000ppm
通信機能	Bluetooth®5.0(4.2互換性)
電源供給方式	USB TYPE-C(バッテリー内蔵)
サイズ	W45×H102×D43mm

コネクトセルラー

外部通信	LTE Cat.M1
コネクトCO ₂ センサとの通信	Bluetooth®4.2
電源供給方式	AC100V 50/60Hz
サイズ	W41×H72×D23mm

製造元: エンコアードジャパン株式会社